

令和8年度 八女市立福島中学校 学校経営構想

【福島中学校ブロック共通の教育目標】

自らの考えをもち、共に学び合い、心豊かにたくましく未来を切り拓く児童生徒の育成

校訓

『切磋琢磨』

【教育課題】

- 根拠を明確にして書くこと
- 自尊感情
- 共に学ぶ中で自分の考えを深めていくこと
- 基本的な生活習慣及び学習習慣

【経営課題】

- ICT機器のシームレスな活用
- 不登校生徒数の高止まり
- 授業づくりにおける福島方式の定着
- 効率的な業務による超過勤務時間の削減

【重点目標】 私らしく、あなたらしく、みんなで笑顔に



【経営の重点】 主体的な学びを支える体制づくり

【教育課程編成の基本方針】

- 1 校長を責任者とし、全教職員の協働のもとに教育課程を編成する。
- 2 主体的な学びを醸成しやすい環境をつくるために、ゆとりある教育課程を編成する。
- 3 学力向上推進拠点校としての歩みを十分に生かし、学力の経年向上を図る。
- 4 小中一貫体制の強みを生かし、9年間の継続的な指導方法の工夫や学習習慣の定着等を図る。
- 5 生徒が主役となる活動を多く設定し、自尊感情を高めるとともに主体性の向上を図る。

<指導系列>

【教育課程の編成】

【各教科・領域等の指導の重点】

【年間指導計画】

【週案】

【経営の重点を達成するための方針】

- 1 生徒の思いや困り感に対して4面からのアプローチを行うことのできる4部会体制の一層の推進を図る。
- 2 ICT機器のシームレスな活用推進を図る。
- 3 働き方改革及び学び方改革を進めるために、学校行事や校務分掌組織等の効果的効率的な運用に努める。
- 4 生活環境を改善する視点に立ち、不登校対応をはじめとした生徒指導体制の確立及び推進を図る。
- 5 学力向上推進拠点校としての歩みを生かし、地域の学校教育に貢献する。

<経営系列>

【校務運営構想】

【教務運営構想】

【学年経営案】

【学級経営案】